

農業で実現するSDGs / 湛水しない米栽培 実証実験①

温室効果ガス抑制・節水・減肥料の 乾田ドリップファーティゲーションを 水田に替わる栽培方法に。

実証実験開始:4月18日(日)

9:00~16:00@宮城県古川 (3枚目にタイムスケジュール有)

農業用かん水資材の輸入商社サンホープ（本社：東京都目黒区 社長：益満ひろみ）は、カメイ商事株式会社（本社：宮城県仙台市）協力のもと、お米（品種：ヒトメボレ）の乾田ドリップファーティゲーション実証試験を開始。18日はドリップファーティゲーション用資材の設置、播種等を行います。

現在世界中で地球温暖化が問題視され、温室効果ガスの排出を削減するため全世界で脱炭素社会への実装が進み、農業業界でも農地への炭素貯留促進への動きが加速しています。日本では原因となる温室効果ガスとして、メタンがCO₂に次いで2番目に排出量が大きく、その内訳は家畜の消化管内発酵や稲作などの農業由来のものが半分以上を占めています（環境省HPより「2019年度の温室効果ガス排出量（速報値）について」）。

サンホープも、水田からの温室効果ガス（メタン）の発生を深刻に捉え、メタンの発生を抑制して土壌への炭素貯留を促進し、さらに水や肥料も削減できる※「乾田ドリップファーティゲーション」という栽培方法を用いたお米栽培に取り組んでまいりました。

※参考文献 Fawibe et al., (2018) Greenhouse gas emissions from rice field cultivation with drip irrigation and plastic film mulch. *Nutr Cycl Agroecosyst* (2019) 113:51-62

本年度、乾田ドリップファーティゲーションが水田に替わる栽培方法であることを証明するため、隣の水田区と比較して①同等の収量・品質が確保できるのか ②農作業にかかる労力は削減できるのか ③水・肥料は削減できるのか の検証を開始します。取材お申込みは、FAX またはメールにて受付。



【ドリップファーティゲーションとは】

世界有数の農業大国 イスラエルで発明。水・液体肥料を点滴のように1滴ずつ、作物が「欲しいときに必要な分だけ」与える節水・減肥型の栽培方法。

コントローラーによる自動制御で農作業の省力化、効率化を実現。土壌水分センサーや気象センサーなどを組み合わせての養水分管理も可能。ICT農業と相性のよい栽培方法のひとつ。



【取材お申込み】 FAX : 03 - 3791 - 7119

湛水しない米栽培 実証実験①

温室効果ガス抑制・節水・減肥料の

乾田ドリップファーターション 実証実験

■日時:2021年4月18日(日) 9:00~16:00(3枚目にタイムスケジュール有)

■場所:後藤農園(宮城県大崎市古川川熊字長清※)

■当日作業内容:ドリップファーターション用資材の設置、播種(籾撒き)

誠に勝手ながら、4月16日(金) 17:00までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

※農園の場所、駐車スペースについては、別途ご連絡差し上げます。

御社名	
ご所属 (媒体名)	
ご芳名	合計 名
撮影方法	<input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> 映像 ※電源はご用意できません。あらかじめご了承ください。
単独インタビュー	<input type="checkbox"/> 希望 (1社あたり15分程度) <input type="checkbox"/> 希望しない
車両台数	台
TEL/FAX	
当日ご連絡先	
備考/ご要望	

【本件に関するお問合せ先】 _____

株式会社サンホープ (東京都目黒区中目黒 1-1-71 KN 代官山 4F) TEL:03-3710-5675 FAX:03-3791-7119

担当者: 企画課 本多洋子 E-mail: y.honda@sunhope.com mobile: 080-5862-4193

【株式会社サンホープ 実証実験への取材、お待ちしております】

湛水しない米栽培 実証実験①
温室効果ガス抑制・節水・減肥料の
乾田ドリップファーターション 実証実験
4月18日(日) 取材のご案内

農業用かん水資材の輸入商社サンホープ（本社：東京都目黒区 社長：益満ひろみ）は、カメイ商事株式会社（本社：宮城県仙台市）協力のもと、お米（品種：ヒトメボレ）の乾田ドリップファーターション実証試験を開始。隣の水田区と比較して①同等の収量・品質が確保できるのか ②農作業にかかる労力は削減できるのか ③水・肥料は削減できるのかの検証を行います。

【実験場所】

後藤農園 宮城県大崎市古川川熊字長清 40

【タイムスケジュール】 休憩時間を除き、開始～終了まで取材・インタビュー対応可能です。

時間	作業内容（進行状況により、前後します）
9：00～11：00	コントローラー（かん水を独自のアルゴリズムで制御）の設置
11：00～12：00	ドリップチューブ等、灌漑資材の設置
13：00～14：00	播種
14：00～16：00	その他作業

【駐車場】

実験場所付近でご案内いたします。到着されましたら、当日連絡先の電話番号にお電話ください。

【当日連絡先】

080-5685-7446（サンホープ 山中）

【本件に関するお問合せ先】

株式会社サンホープ（東京都目黒区中目黒 1-1-71 KN 代官山 4F）TEL:03-3710-5675 FAX:03-3791-7119
担当者：企画課 本多洋子 E-mail：y.honda@sunhope.com mobile: 080-5862-4193